

保証について

〈保証内容のご確認とお願い〉

- この取扱説明書(本書とする)は、記載内容(無料修理規定)に基づいて、無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の有償修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。
- 無料修理を受けられる場合は、本書と「ご購入明細書」の両方が必要になります。お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認いただき、本書とともに大切に保管してください。
- ※「ご購入明細書」とは、製品の納品時にお客様にお渡しする「納品書兼出荷案内書」・「販売店が発行する納品書(製品明細の記載があるもの)」のことです。

〈保証期間について〉

- 保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変色・退色、レザー・クロスの摩耗。
2年	機構部・可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構などの故障。
3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損。

※使用頻度としましては、週40時間(週5日として1日8時間)の労働時間を想定しています。

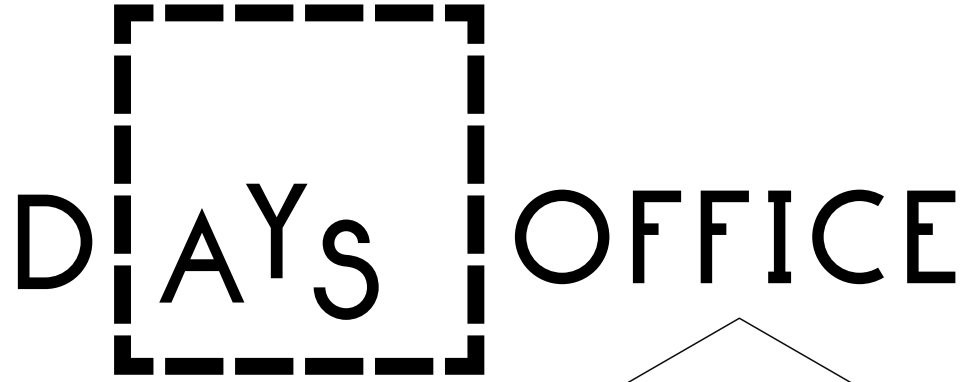
- 電気部品に関しましては、下記の年限とさせていただきます。

1年	電気部品	照明器具、スイッチ、ACアダプタ、コンセント、モーターなど。
----	------	--------------------------------

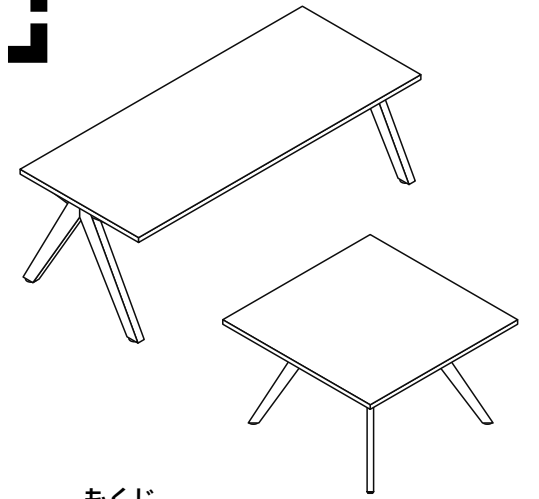
お客様の個人情報の利用について  
ご購入明細書に記入されている、お客様の個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。

〈無料修理規定〉

- 保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本製品と同等の機能部材を使用する場合があります。また、弊社の判断により製品全体を交換させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
- お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室へご相談ください。
- 保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障につきましては、有料で修理させていただきます。
- 保証期間内でも以下の場合には有料となりますのでご了承ください。  
(イ) 本書、およびご購入明細書のご提示が無い場合  
(ロ) ご購入明細書にお買い上げ年月日お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合  
(ハ) 消耗部品(弊社指定部品)の交換  
(ニ) 第三者から転売・譲渡を受けた場合  
(ホ) 火災・水害・塩害・ガス害や地震などの天災地変による故障または破損  
(ヘ) 故意・過失に関係なく、使用上の誤りによる故障または破損  
(ト) 加工・改造、不当な修理による故障または破損  
(チ) 屋外・温浴施設・プールなどで使用された場合の故障または破損  
(リ) 使用上の消耗により発生する異音などの現象変質またはさびかびの発生  
(ヌ) 外観の傷へこみ・変形や再現のできない不良  
(ル) 一般的に品質や機能上、影響のない感応的現象(におい、音鳴りや振動など)
- ご購入明細書に記入されている、お客様の個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。
- ご購入明細書に記入されている、お客様の個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。
- ご購入明細書に記入されている、お客様の個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。



wood tilt



もくじ

このたびはコクヨ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

- 1. 安全上のご注意..... 1
- 2. 未永くご使用いただくためのご注意..... 3
- 3. 使いかた..... 4
- 4. お手入れのしかた..... 9
- 5. 故障かな?と思ったら(不調診断)..... 9
- 6. 部品の交換について..... 10
- 7. 仕様..... 10
- 8. フラップタイプの組み立てかた..... 13
- 9. 双脚タイプ(ロータイプ)の組み立てかた..... 18
- 10. 双脚タイプ(ハイタイプ)の組み立てかた..... 21
- 11. 双脚タイプ(連結タイプ)の組み立てかた..... 26
- 12. 単脚タイプの組み立てかた..... 33

※諸般の事情により、予告なく仕様が変わることがあります。あらかじめご了承ください。

コクヨ株式会社

本社オフィス 〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号  
ホームページURL <https://www.kokuyo.co.jp/>

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)

お客様相談室 ☎ 0120-201-594

受付時間: 9時~17時(土日祝日・年末年始・夏期休業中を除く) 2010050075FKH

# 1.安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

**⚠警告** 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。

**⚠注意** 取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

## ⚠警告

- お客様で、解体や移設・レイアウト変更をしないでください。  
組立・施工が不十分ですと、破損や転倒によりけがをする原因になります。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。
- 製品を廃棄するときは、焼却しないでください。  
有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。  
製品を廃棄するときは、専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご連絡ください。

## ⚠注意

- 健康に影響をおよぼすことが考えられますので、以下の内容を守って使用してください。
  - この製品を購入された当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行ってください。
  - この製品をご使用になる室内が著しく高温多湿(温度28℃、相対湿度50%超が目安)になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。
- 運動具や乗物がわりに使ったり、ゲームなどの遊びに使用しないでください。  
(特にお子様にご注意ください。)  
転倒や破損により、けがをする原因になります。
- 使用していないボルト穴や取付穴に指を入れないでください。  
(特にお子様にご注意ください。)  
けがをする原因になります。

①

- 製品の上に立ち上がったり、腰を掛けたりしないでください。また、もたれかかったり、ぶら下がったりしないでください。  
(特にお子様にご注意ください。)  
転倒や転落により、けがをする原因になります。
- 床に傾斜や段差のある、不安定な場所では使用しないでください。  
転倒によるけがの原因になります。
- 製品と収納物の重量に耐えられない場所には、設置しないでください。  
転倒によるけが・破損の原因になります。
- アジャスターがある製品を設置する際は、本体の水平を保つようにアジャスターで調節してください。  
前傾した状態で設置すると、扉が開いたり、引き出しが流れ出たり、本体が倒れてきて、けがをするおそれがあります。
- 専用のオプションパーツ以外は取り付けないでください。  
落下によるけがや破損の原因になります。
- 可動部(引き出しや配線カバーなど)のすきまに手や指を入れないでください。  
けがの原因になります。
- のせるものが、天板からはみ出さないようにしてください。  
ものが落下して、けがをするおそれがあります。
- 可動部に注油しないでください。  
油がたれて床や衣類を汚す原因になります。
- 移動させるときは、のせているものをすべて取り除いてから行ってください。  
のせているものが落下して、けがをするおそれがあります。
- 製品の分解や改造はしないでください。  
けがや故障の原因になります。
- ストーブなど火気を近づけて使用しないでください。  
やけどや火災の原因になります。
- 乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。  
けがや故障・破損の原因になります。
- ボルトやネジがゆるんだままで使用しないでください。  
本体の変形・破損や転倒により、けがをする原因になります。早めに締め直してください。
- 溶接外れやリベットのゆるみ、アジャスターやキャップ類の欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。  
そのまま使用していると、製品の破損により、けがをするおそれがあります。
- 製品に貼ってあるラベルは、絶対にはがさないでください。  
誤った使いかたや事故を防止するためのもので、ラベルがなくなったり、はがれたときは、当社から取り寄せ、正しい位置に貼ってからご使用ください。
- この製品を他の人が使用するときには、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

②

## 2.未永くご使用いただくためのご注意

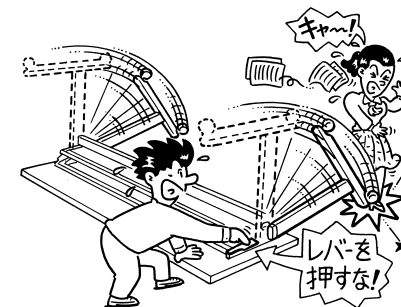
- この製品は室内または屋内用です。屋外での使用や水ぬれは、故障・さび・そり・変色・目割れの原因になります。
- 直射日光やストーブなどの熱、エアコンの風が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。変色・変形・そり・目割れなどのおそれがあります。
- 天板に飲み物をこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などをそのまま放置しないでください。表面材の変色やはがれ、ひび割れ、そりなどの原因になります。必ず水分が残らないように拭き取ってください。
- 天板の上に、熱い湯のみや加熱したなべ・やかんなどを直接置かないでください。白く変色するおそれがあります。茶たくなべ敷きを敷いて使用してください。
- ときどき、ボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。

## 3.使いかた

### △注意

- この製品を、運搬車代わりに使用しないでください。(フラップタイプ)  
転倒や破損の原因になります。
- 本体を持ち上げてアジャスターを調節するときは、転倒しないように注意して行ってください。また、持ち上げた本体を下ろすときも、手や足をはさまないように注意してください。  
けがをするおそれがあります。
- 耐荷重(⑩ページ「7.仕様」参照)を超えて、ものをのせないでください。  
天板がたわんでもものが落下し、けがや破損の原因になります。
- 天板を開閉するときは、⑤ページ①の要領で、注意して行ってください。(フラップタイプ)  
けがをするおそれがあります。
- 折りたたみ部に手をかけたまま、天板を開閉しないでください。(特にお子様にご注意ください。)(フラップタイプ)  
手をはさんで、けがをする原因になります。
- 天板の端に体重をかけたり、重いものをのせたりしないでください。  
転倒や転落によるけがや、ものの破損の原因になります。

- テーブルを裏返した状態で、レバーを動かさないでください。(特にお子様にご注意ください。)(フラップタイプ)  
ロックが解除されて脚が急に倒れ、けがの原因になります。



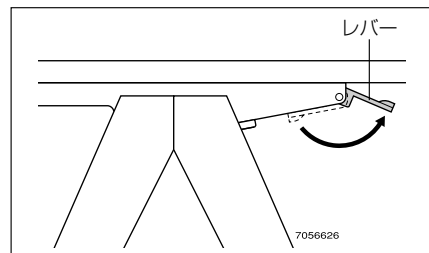
- スタックする際は、テーブルどうしの上に手や足をはさまないように注意してください。(特にお子様にご注意ください。)(フラップタイプ)  
けがをするおそれがあります。
- 移動させるときは、⑦ページ③の要領で、注意して行ってください。(フラップタイプ)  
テーブルの転倒事故を起こすおそれがあります。
- 移設するときには、必ず二人以上で持ち上げて行ってください。(双脚タイプ・単脚タイプ)  
引きずりますと、床を傷つけたり、製品を破損するおそれがあります。

### 3. 使いかた

#### ① 天板の開きかた・たたみかた (フラップタイプのみ)

##### 1. 天板の開きかた

レバーを矢印の方向に動かしてロックを解除し、天板を持って、ゆっくり水平に開いてください。



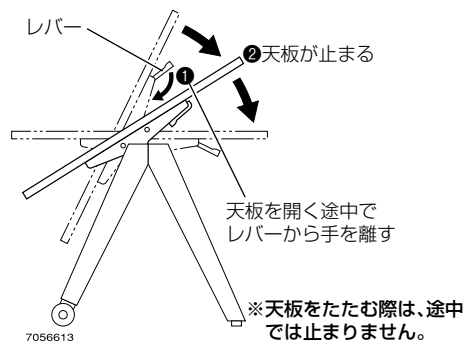
##### 2. 天板のたたみかた

レバーを矢印の方向に動かしてロックを解除し、天板を持って、ゆっくりたたんでください。

##### 3. 安全ストッパーについて

天板を開いている途中でレバーから手を離すと、天板は途中で止まる機構になっています。

さらに天板を開くときは、レバーをもう一度矢印方向に動かして天板を動かしてください。



#### △注意

- 可動部のすきまに手や指を入れないでください。  
けがの原因になります。
- 天板を開閉するときは、周りに人がいないことを確認してから行ってください。  
周りの人に当たって、けがをさせるおそれがあります。
- 天板を開閉するときは、一人で操作してください。  
けがをするおそれがあります。
- 開閉後は、天板が確実に固定されたことを確認してください。  
固定されていないと天板が倒れて、けがをするおそれがあります。

#### ② アジャスター調整のしかた

アジャスターの調節範囲は0～10mmです。  
アジャスターを時計回りに回すとアジャスターが出て本体が上がります。反時計回りに回すとアジャスターが入って本体が下がります。

#### 〈ご注意〉

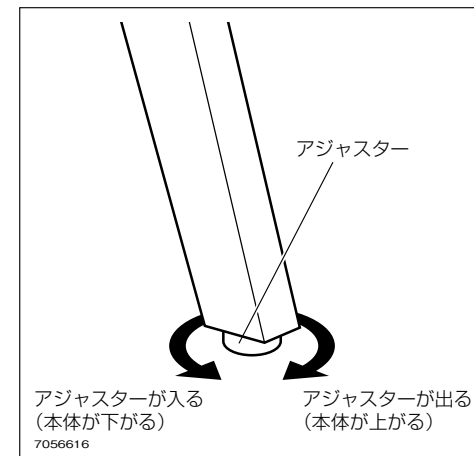
調節範囲を越えて無理に回すとアジャスターが外れるおそれがあります。

外れたときは、必ず元通りに取り付けてください。

#### △注意

本体を持ち上げてアジャスターを調節するときは、転倒しないように注意して行ってください。また、持ち上げた本体を下ろすときも、手や足をはさまないように注意してください。

けがをするおそれがあります。

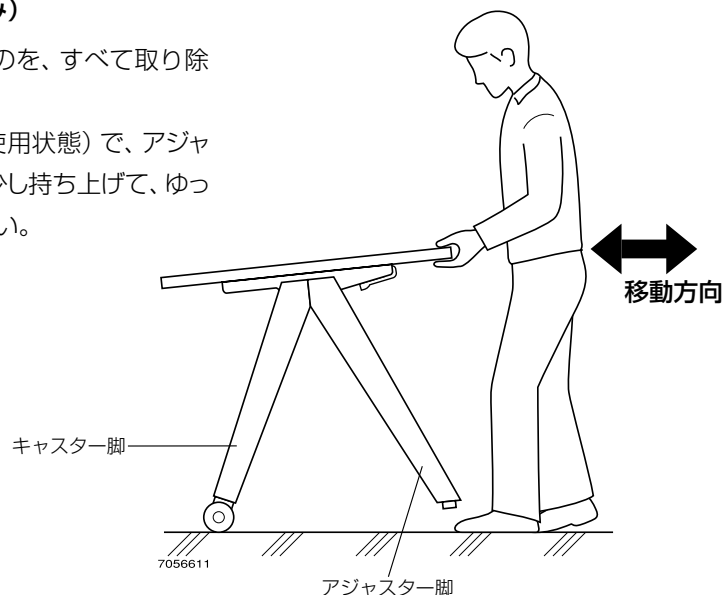


### 3. 使いかた

#### ③ 移動のしかた

(フラップタイプのみ)

1. 天板にのせているものを、すべて取り除いてください。
2. 天板は開いた状態（使用状態）で、アジャスター脚側の天板を少し持ち上げて、ゆっくり移動させてください。



#### △注意

- 移動させるときは、天板にのせているものをすべて取り除いてください。のせているものが落下して、けがをすおそれがあります。
- 天板を立てた状態で移動させないでください。重心が天板側に偏り、転倒する原因になります。
- アジャスター脚を接地させた状態で移動させないでください。床を傷つけたり、アジャスターの破損の原因になります。
- 天板を持ち上げすぎないでください。キャスターが手前側に転がり、転倒する原因になります。
- 移動させるときは、床の段差や溝に注意して行ってください。
- テーブルをスタッキングした状態で移動させないでください。転倒によるけがや、テーブルどうしが接触してキズ・破損の原因になります。

#### ④ 収納(スタック)のしかた

(フラップタイプのみ)

1. 天板を開いた状態（使用状態）で、収納場所まで移動させてください。
2. 天板をたたみ（立てる）、図のように平行にスタックしてください。

#### △注意

- スタックする際、テーブルどうしに手や足をはさまないように注意してください。けがをすおそれがあります。
- スタックする際の移動は、重心が天板側に偏っていますので、転倒に注意してゆっくり行ってください。転倒によるけが・破損のおそれがあります。

#### 〈ご注意〉

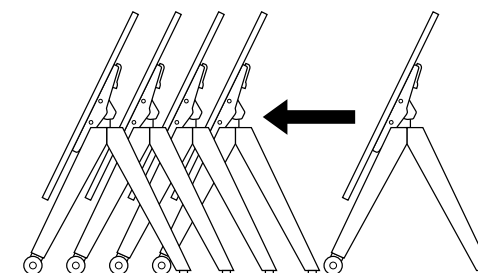
- 異なるサイズのテーブルをスタックさせないでください。脚に傷がついたり、破損の原因になります。
- スタックするとき、天板が脚に当たらないように注意してください。脚にキズがつくおそれがあります。

#### ⑤ 配線ネット、フック(オプション)の取り付け

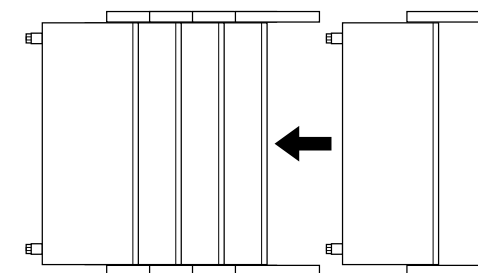
#### △注意

オプションの取り扱いについては、お買い求めの製品の取扱説明書を参照してください。

横から見た図



上から見た図



平行にスタックする

## 4.お手入れのしかた

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落とすしてください。
  1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
  2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
  3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

### 汚れを落とすときの注意

水にぬれたままにしないでください。また市販の各種クリーナーやワックス、シミ抜きなどを使用される際は、その使用方法や使用上の注意をご理解の上、お客様の判断においてご使用ください。正しく使用されないと変色や変形など異常の原因になります。

### ■ 消毒のしかた

消毒のしかたと注意事項については、以下をご覧ください。

[https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how\\_to\\_clean.pdf](https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how_to_clean.pdf)



## 5.故障かな？と思ったら（不調診断）

こんなときは	→ こう処置してください
● 移動させるとき、製品が重い。 (キャスターの転がりが悪い) 【フラップタイプのみ】	キャスターにごみや糸くずなどが絡まっていることが考えられます。絡まっている場合は、取り除いてください。
● キャスターが転がると「キュル・キュル」と音がする。 【フラップタイプのみ】	キャスターにごみや糸くずなどが絡まっていることが考えられます。絡まっている場合は、取り除いてください。

※以上の処置をしても直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

## 6.部品の交換について

部品の交換をご希望の場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室までお問い合わせください。

### ⚠️ 注意

お客様での交換作業はしないでください。製品の故障・破損の原因になります。

## 7.仕様

品名		DAYS OFFICE wood tilt フラップタイプ			
品番: XY-		TWT189F	TWT188F	TWT159F	TWT158F
幅		1895		1595	
寸法 (mm) 奥行		900	800	900	800
高さ		720			
重量 (kg)		44	41.1	38.4	36
素材	天板	表面材: メラミン化粧板、エッジ: 樹脂押出材 (ABS)、芯材: パーティクルボード			
	フレーム	スチール丸パイプφ42.7、粉体塗装			
	脚	ブナ材、ウレタン塗装			
	固定キャスター アジャスター	ナイロン PE			
耐荷重		392N (約40kgf)			

品名		DAYS OFFICE wood tilt 双脚タイプ				
品番: XY-		TWT4812S	TWT4212S	TWT3210S	TWT241S	TWT211S
幅		4800	4200	3200	2400	2100
寸法 (mm) 奥行		1200		1000		
高さ		720				
重量 (kg)		132	120	67.2	59.1	47.1
素材	天板	表面材: メラミン化粧板、エッジ: 樹脂押出材 (ABS)、芯材: パーティクルボード				
	フレーム	スチール角パイプ60×30、粉体塗装				
	脚	ブナ材、ウレタン塗装				
	アジャスター	PE				
耐荷重		784N (約80kgf)			392N (約40kgf)	

品名		DAYS OFFICE wood tilt 双脚タイプ			
品番: XY-		TWT189S	TWT188S	TWT159S	TWT158S
幅		1800		1500	
寸法 (mm) 奥行		900	800	900	800
高さ		720			
重量 (kg)		39.4	36.5	34.3	31.9
素材	天板	表面材: メラミン化粧板、エッジ: 樹脂押出材 (ABS)、芯材: パーティクルボード			
	フレーム	スチール角パイプ60×30、粉体塗装			
	脚	ブナ材、ウレタン塗装			
	アジャスター	PE			
耐荷重		392N (約40kgf)			

## 7.仕様

品名	DAYS OFFICE wood tilt					
	双脚・ハイタイプ					
品番：XY-	TWT4810HS	TWT4210HS	TWT241HS	TWT211HS	TWT184HS	TWT154HS
幅	4800	4200	2400	2100	1800	1500
奥行	1000			450		
高さ	1000					
重量(kg)	140	120	72	59	31.3	27.9
素材	天板	表面材：メラミン化粧板、エッジ：樹脂押出材 (ABS)、芯材：パーティクルボード				
	フレーム	スチール角パイプ60×30、粉体塗装				
	下フレーム	スチール角パイプ50×20、粉体塗装				
	脚部	ブナ材、ウレタン塗装				
アジャスター	PE					
耐荷重	784N (約80kgf)		392N (約40kgf)		294N (約30kgf)	

品名	DAYS OFFICE wood tilt		
	単脚タイプ		
品番：XY-	TWT1010S	TWT88S	TWTC12S
幅	1000	800	φ1200
奥行	1000	800	
高さ	720		
重量(kg)	26.1	18.7	28.6
構造部材	天板	表面材：メラミン化粧板、エッジ：ABS	
	フレーム	スチール、粉体塗装	
	脚部	ブナ材、ウレタン塗装	
	アジャスター	PE	
耐荷重	392N (約40kgf)		

### △注意

- 耐荷重(上表の数値)を超えて、ものを置かないでください。
  - ・故障や変形の原因になります。
  - ・落下によるけがや破損の原因になります。

### 【家庭用品品質表示法に基づく表示】

外形寸法(mm)

品名	双脚タイプ				
品番：XY-	TWT4812S	TWT4212S	TWT3210S	TWT241S	TWT211S
幅	4800	4200	3200	2400	2100
奥行	1200		1000		
高さ	720				

品名	双脚タイプ			
品番：XY-	TWT189S	TWT188S	TWT159S	TWT158S
幅	1800		1500	
奥行	900	800	900	800
高さ	720			

品名	双脚・ハイタイプ					
品番：XY-	TWT4810HS	TWT4210HS	TWT241HS	TWT211HS	TWT184HS	TWT154HS
幅	4800	4200	2400	2100	1800	1500
奥行	1000			450		
高さ	1000					

品名	フラップタイプ			
品番：XY-	TWT189F	TWT188F	TWT159F	TWT158F
幅	1895		1595	
奥行	900	800	900	800
高さ	720			

品名	単脚タイプ		
品番：XY-	TWT1010S	TWT88S	TWTC12S
幅	1000	800	1200
奥行	1000	800	1200
高さ	720		

- 甲板の表面材 合成樹脂化粧パーティクルボード(メラミン樹脂)
- 表面加工 フレーム：ポリエステル塗装  
脚部：ウレタン樹脂塗装
- 取扱い上の注意 直射日光および熱をさけてください  
加熱した鍋、湯沸しなどを直接置かないでください  
コクヨ株式会社 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

# 8.フラップタイプの組み立てかた

## △注意

- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。  
誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- 製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。  
転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

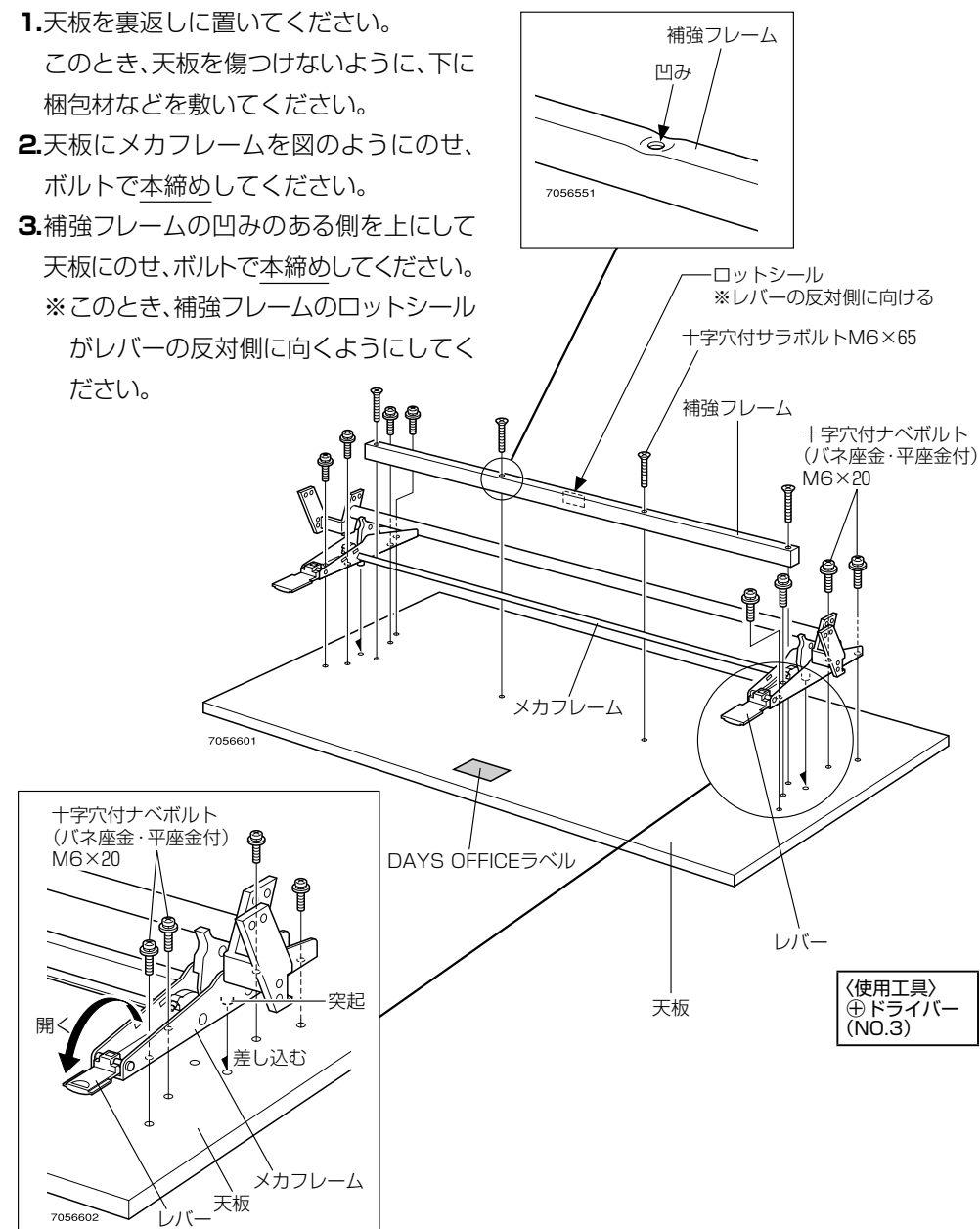
## 1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

梱包品番	部品の種類	個数
XYT-TWT□□□F	天板	1
	メカフレーム	1
	補強フレーム	1
	化粧カバー	2(左右各1)
XYB-TWT□□F	十字穴付ナベボルト (バネ座金・平座金付) M6×20	8
	十字穴付サラボルト M6×65	4
	六角穴付サラボルト M8×25 (ネジロック付)	16
	アジャスター脚	2(左右各1)
XYF-TWTF1	アジャスター脚	2(左右各1)
	キャスター脚	2(左右各1)

## 2 天板とメカフレーム・補強フレームの組み立て

- 1.天板を裏返しに置いてください。  
このとき、天板を傷つけないように、下に梱包材などを敷いてください。
- 2.天板にメカフレームを図のようにのせ、ボルトで本締めしてください。
- 3.補強フレームの凹みのある側を上にして天板にのせ、ボルトで本締めしてください。  
※このとき、補強フレームのロットシールがレバーの反対側に向くようにしてください。





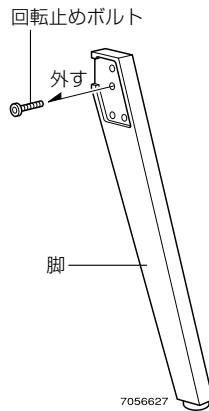
## 8.フラップタイプの組み立てかた

### ③脚の取り付け

1.レバーを矢印方向に開いて、メカフレームを倒してください。

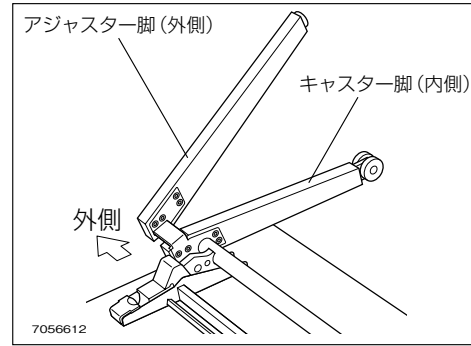
2.脚の棒ナットの回転止めボルトを外してください。

※回転止めボルトは使用しません。

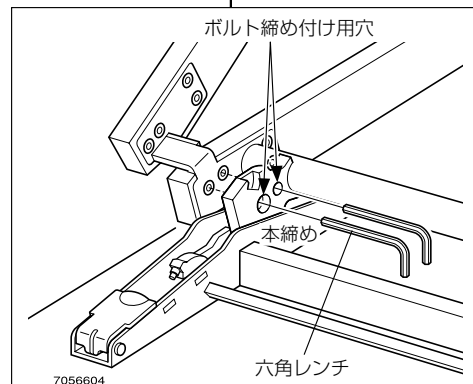
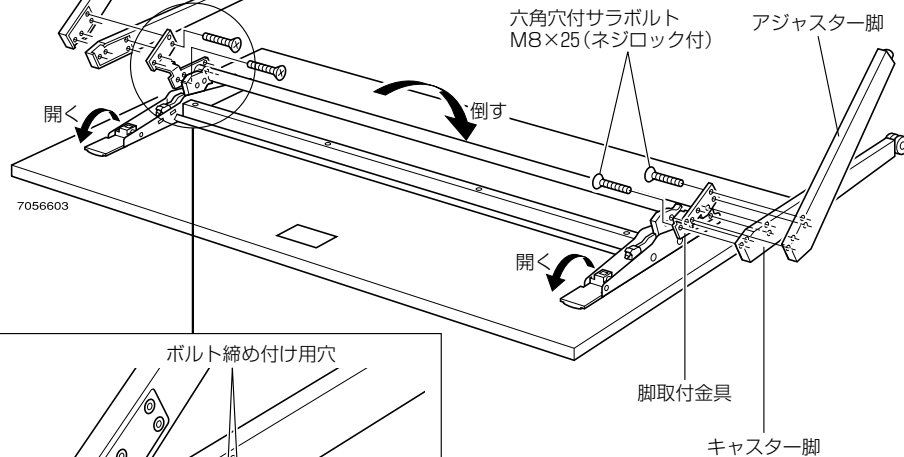


3.メカフレームの脚取付金具に脚を、ボルトで仮締めしてください。

※脚には左右があります。  
キャスター脚を内側に、アジャスター脚を外側に付けてください。



4.脚のそりを調整しながら、仮締めしたすべてのボルトを本締めしてください。



〈使用工具〉  
L型六角レンチ  
(対辺5mm)

インパクトドライバーを使用する場合は、ボールポイントタイプをご使用ください。

〈ご注意〉

締め付けすぎにご注意ください。

### ④化粧カバーの取り付け

1.化粧カバーには左右があります。それぞれツメを内向きにご確認ください。

2.化粧カバーを、レバー側から天板受け金具に挿入してください。

※このとき、化粧カバーのツメを□穴にはめ込む手前で止めてください。ダボは天板受け金具より上の状態で止めてください。

3.レバーを完全に開いた状態にして、化粧カバーを押し、ツメを□穴部に、ダボを○穴部にはめ込んでください。

〈ご注意〉

●レバーを完全に開かないとロックプレートが干渉し、化粧カバーがはめ込めません。

●ダボは化粧カバーの外側にもあります。

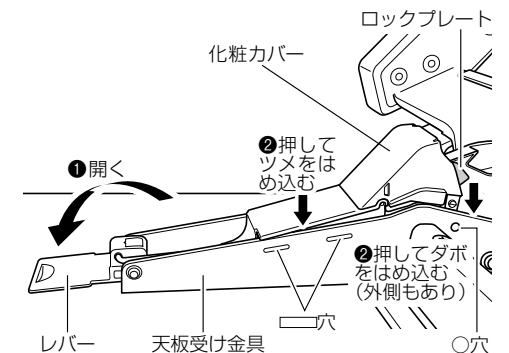
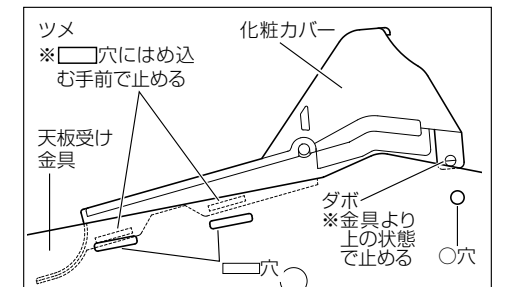
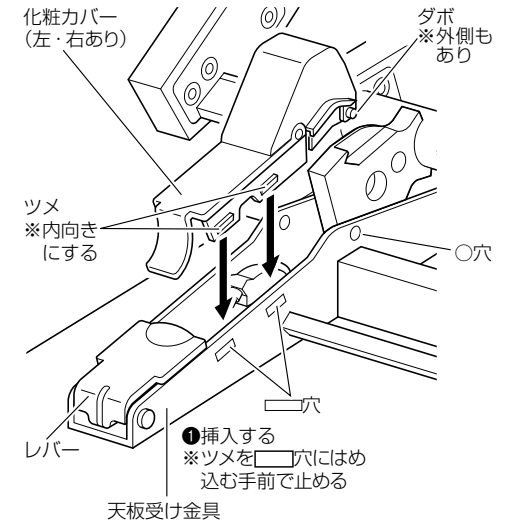
4.レバーを閉じてください。

〈ご注意〉

●ツメ、ダボが確実ににはめ込まれていることを確認してください。

●化粧カバーが外れないことを必ず確認してください。

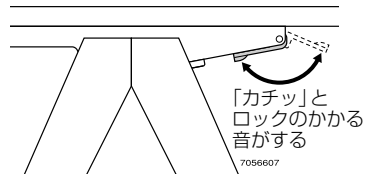
●レバーを開閉し、ロックプレートが動くことを確認してください。



5 組立後の確認

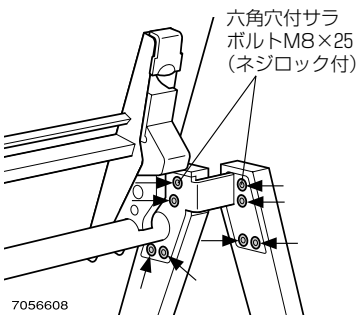
組立てた本体を起こし、下記の確認をしてください。

1.天板を2～3回開閉してください。  
「カチッ」とロックのかかる音がして、確実に固定されていますか。



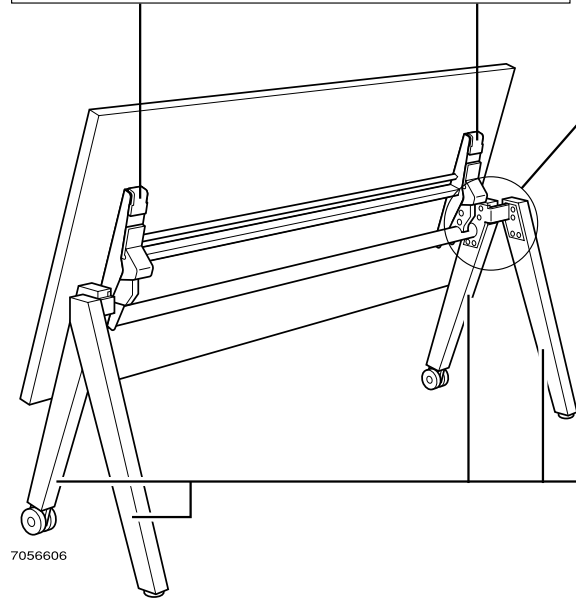
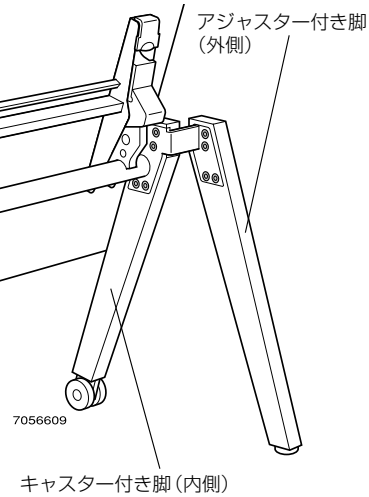
2.天板面は床面と水平になっていますか。  
水平になっていない場合は、「脚の取り付けかた」と「アジャスターの高さ」を確認してください。

脚の取付ボルト16本(左右各8本)は、ゆるみなく確実に締め付けられていますか。



〈使用工具〉  
L型六角レンチ  
(対辺5mm)

キャスター付き脚が内側に、アジャスター付き脚が外側に付いていますか。



# 9.双脚タイプ(ロータイプ)の組み立てかた

△注意

- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。  
誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- 製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。

転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。  
※図はW2400以外の場合です。それ以外の場合は、部品の個数、形状など異なる部分がありますが、組立方法は同じです。

1 構成部品

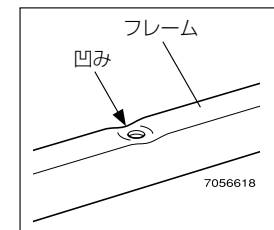
組み立てる前に、部品の数を確認してください。

梱包品番	部品の種類	個数	XY-TWT241S	XY-TWT□□□S
XYT-TWT□□□S	天板	1	1	1
XYJ-TWTS1	天板受け金具	2	-	1
	六角穴付サラボルトM8×25 (ネジロック付)	20		
	十字穴付トラスボルトM8×20	8		
XYJ-TWTS2	天板受け金具	2	1	-
	六角穴付サラボルトM8×25 (ネジロック付)	24		
	十字穴付トラスボルトM8×20	8		
XYB-TWT□□S	フレーム	1	2	1
XYF-TWTS1	エンド脚	2	1	1

2 フレームと天板受け金具の取り付け

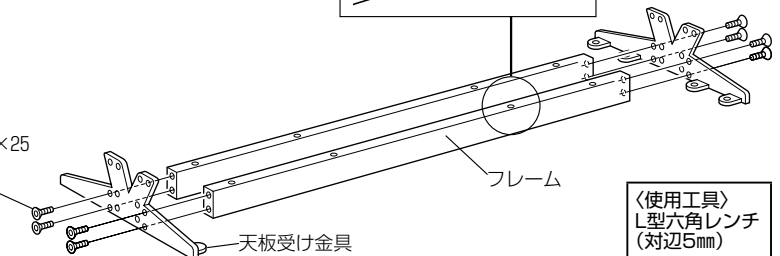
天板受け金具をフレームに、ボルトで本締めしてください。

※このとき、フレームの凹みのある側を上にして、ねじれないように注意して取り付けてください。



W2400の場合

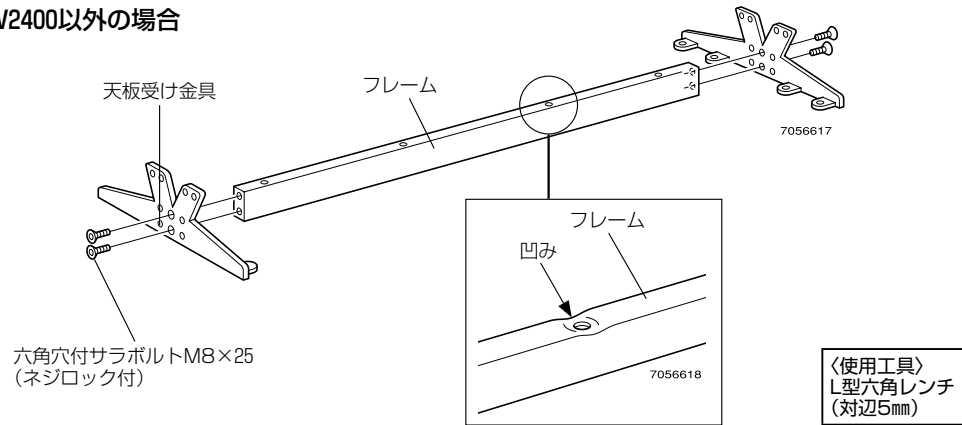
六角穴付サラボルトM8×25 (ネジロック付)



〈使用工具〉  
L型六角レンチ  
(対辺5mm)

## 9. 双脚タイプの組み立てかた

### W2400以外の場合



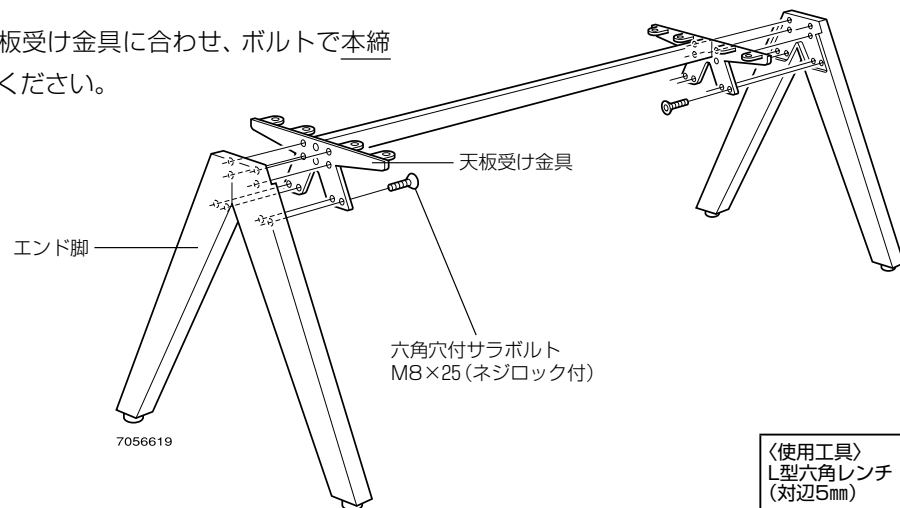
### ③ 天板受け金具と脚の取り付け

#### 〈ご注意〉

●脚は下向きにしないでください。棒ナットが抜け落ちるおそれがあります。棒ナットが抜け落ちたときは、元通りに差し込み、⊖ドライバーなどで穴位置を合わせてください。

●脚には棒ナットの落下を防止するためのテープが貼ってあります。脚の取り付け後、テープをはがしてください。

脚を天板受け金具に合わせ、ボルトで本締めしてください。

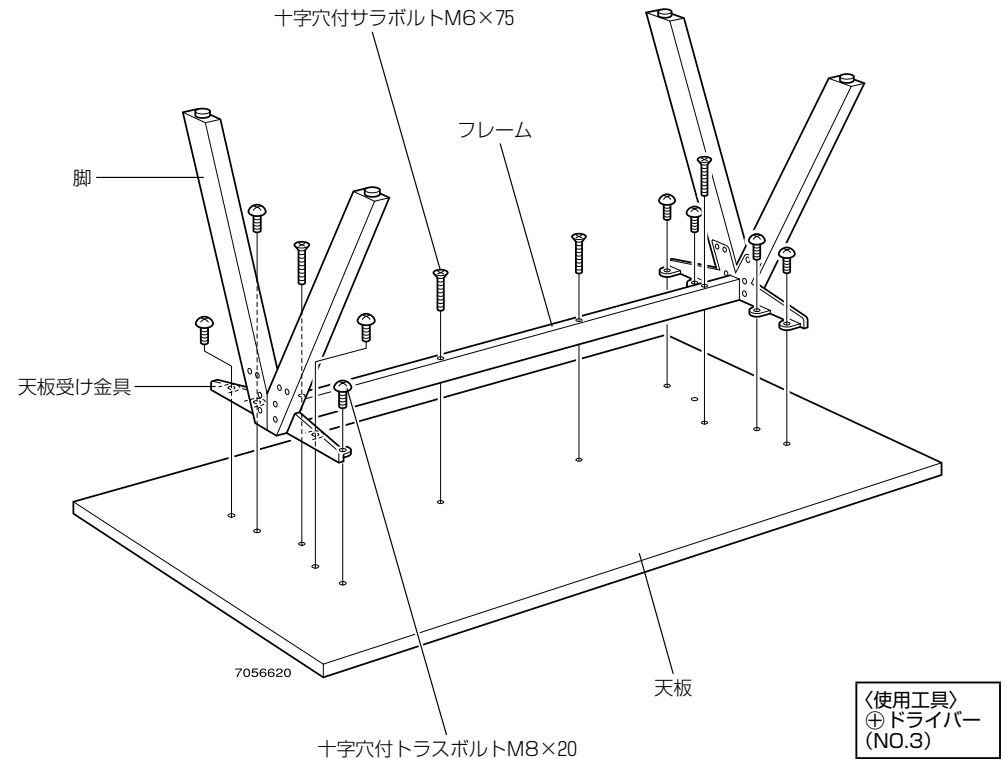


〈使用工具〉  
L型六角レンチ  
(対辺5mm)

19

### ④ 天板と脚の取り付け

1. 天板を裏返しに置いてください。  
このとき、天板を傷つけないように、下に梱包材などを敷いてください。
2. 天板に②③で組み立てた脚をのせ、ボルトで本締めしてください。



〈使用工具〉  
⊕ドライバー  
(NO.3)

以上で、組み立ては完了です。ガタツキがあるときは、アジャスターで調節してください。

20

# 10. 双脚タイプ(ハイタイプ)の組み立てかた

## △注意

- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。  
誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
  - 製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。  
転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。
- ※ 図はW2400の場合です。それ以外の場合は、部品の個数、形状など異なる部分はありませんが、組立方法は同じです。

## ① 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

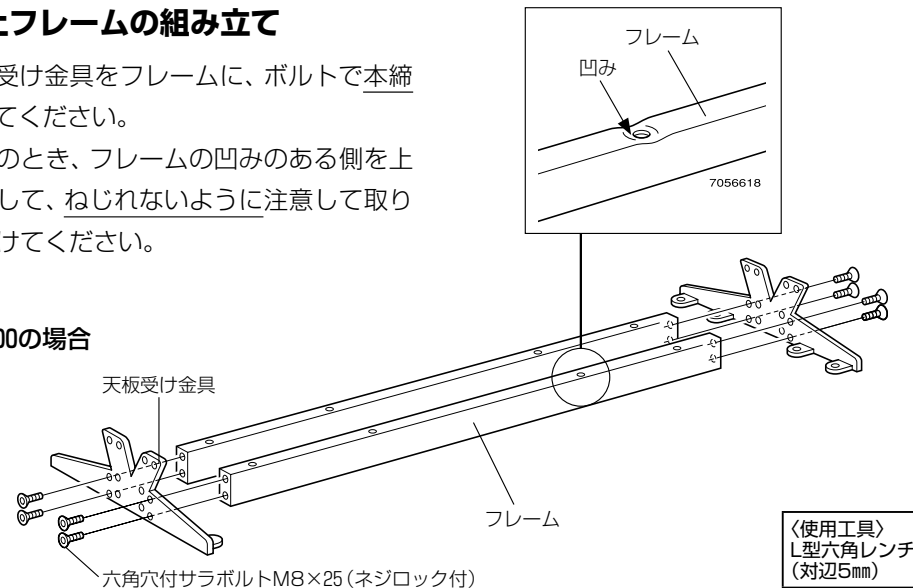
梱包品番	部品の種類	個数	XY-TWT241HS	XY-TWT211HS	XY-TWT1□4HS
XYT-TWT□□□S	天板	1	1	1	1
XYJ-TWTS1	天板受け金具	2	-	1	-
	六角穴付サラボルトM8×25 (ネジロック付)	20			
	十字穴付トラスボルトM8×20	8			
	十字穴付サラボルトM6×75	4			
XYJ-TWTS2	天板受け金具	2	1	-	-
	六角穴付サラボルトM8×25 (ネジロック付)	24			
	十字穴付トラスボルトM8×20	8			
	十字穴付サラボルトM6×75	8			
XYJ-TWTS3	天板受け金具	2	-	-	1
	六角穴付サラボルトM8×25 (ネジロック付)	20			
	十字穴付トラスボルトM8×20	4			
	十字穴付サラボルトM6×75	4			
XYB-TWT□□S	フレーム	1	2	1	1
XYK-TWTS1	下フレーム受け	2	1	1	-
	六角穴付サラボルトM8×16 (ネジロック付)	16			
XYK-TWTS2	下フレーム受け	2	-	-	1
	六角穴付サラボルトM8×16 (ネジロック付)	12			
XYG-TWT□□S	下フレーム	1	2	2	1
XYF-TWTS□	エンド脚	2	1	1	1

## ② 上フレームの組み立て

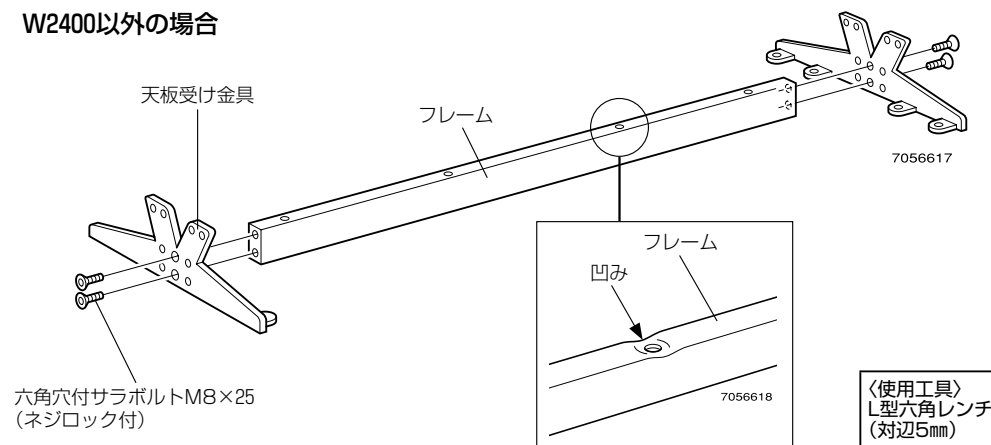
天板受け金具をフレームに、ボルトで本締めしてください。

※このとき、フレームの凹みのある側を上にして、ねじれないように注意して取り付けてください。

W2400の場合



W2400以外の場合



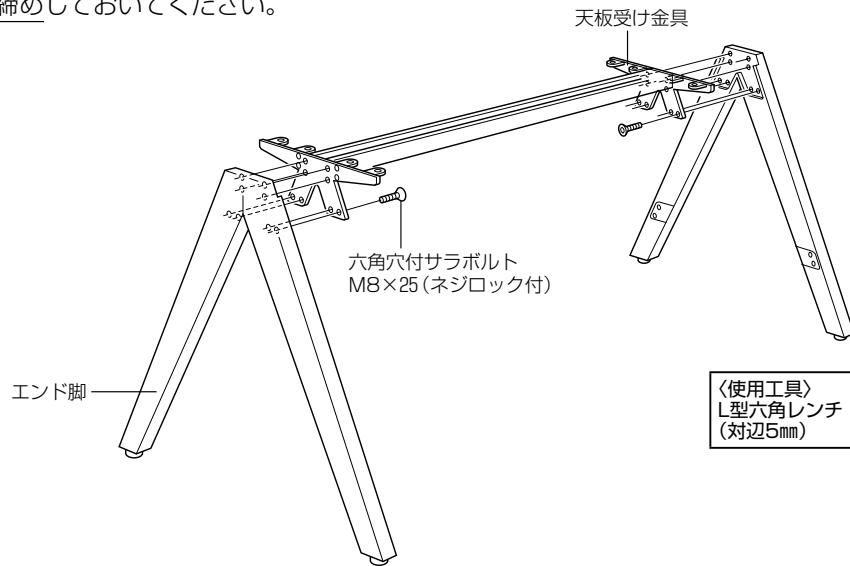
### ③ 上フレームと脚の組み立て

〈ご注意〉

- 脚は下向きにしないでください。棒ナットが抜け落ちるおそれがあります。棒ナットが抜け落ちたときは、元通りに差し込み、⊖ドライバーなどで穴位置を合わせてください。
- 脚には棒ナットの落下を防止するためのテープが貼ってあります。脚の取り付け後、テープをはがしてください。

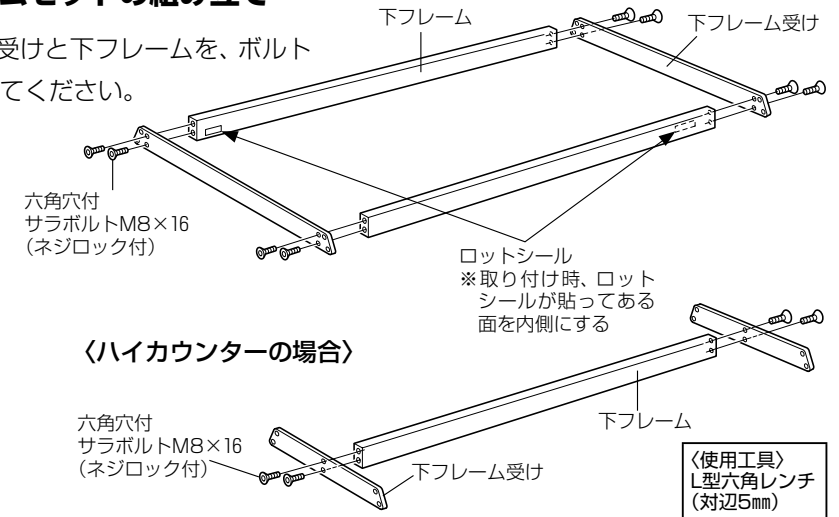
脚を天板受け金具に合わせ、ボルトで仮締めしてください。

※下フレームを取り付けるため、ボルトは緩めに仮締めしておいてください。



### ④ 下フレームセットの組み立て

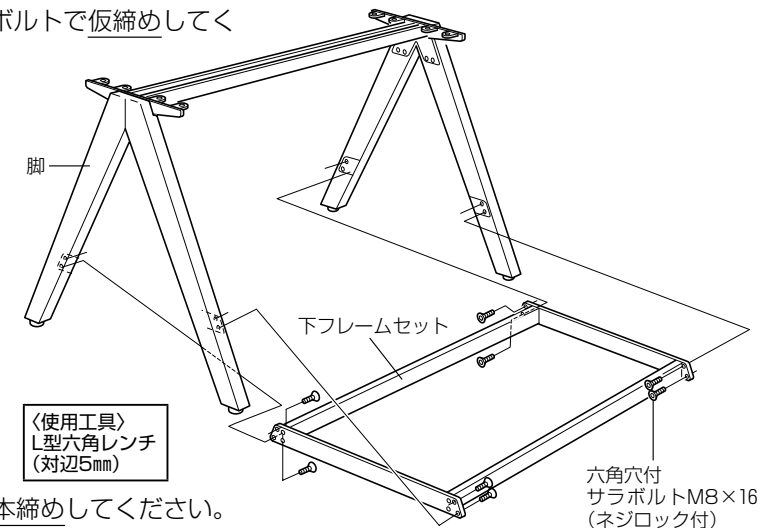
1. 下フレーム受けと下フレームを、ボルトで仮締めしてください。



2. すべてのボルトを本締めしてください。※このとき、下フレームセットがねじれないように注意して取り付けてください。

### ⑤ 下フレームセットと脚の取り付け

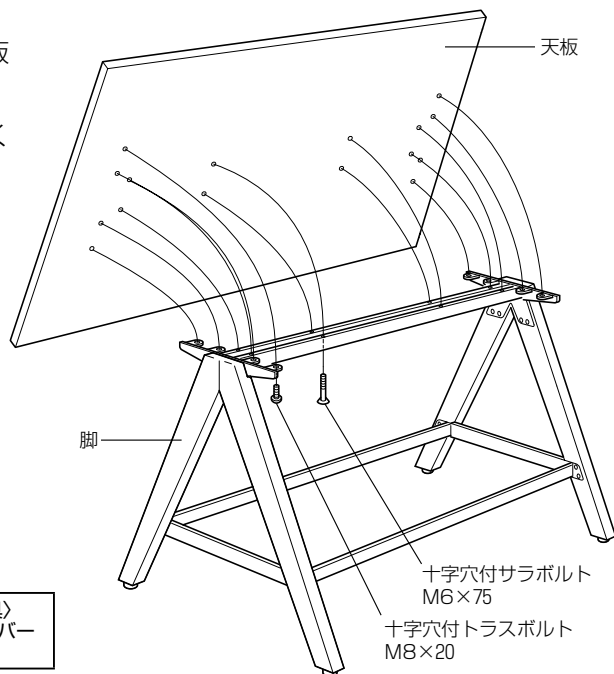
1. ④で取り付けした下フレームセットを、③で組み立てた脚にボルトで仮締めしてください。



2. すべてのボルトを本締めしてください。

⑥ 天板と脚の取り付け

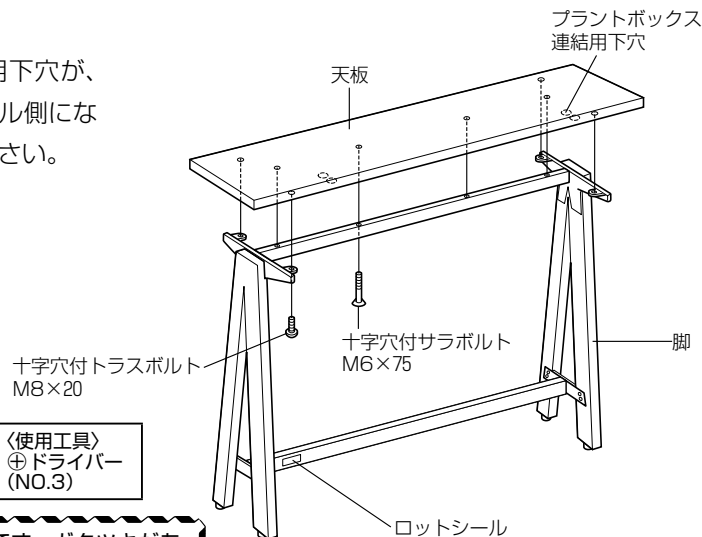
1. [2]~[5]で組み立てた脚に、天板をボルトで仮締めしてください。
2. すべてのボルトを本締めしてください。



〈使用工具〉  
⊕ドライバー  
(NO.3)

〈ハイカウンターの場合〉

プラントボックス連結用下穴が、下フレームのロットシール側になるように取り付けてください。



〈使用工具〉  
⊕ドライバー  
(NO.3)

ロットシール  
※取り付け時、ロットシールが貼ってある面をプラントボックス連結用下穴側にする

△注意

- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
  - 製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。
- ※ 図はW4800ハイタイプの場合です。それ以外の場合は、部品の個数、形状など異なる部分がありますが、組立方法は同じです。

① 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

連結・ハイタイプ

梱包品番	部品の種類	個数	XY-TWT4810HS	XY-TWT4210HS
XYT-TWTE□□10S	天板	1	2	2
XYJ-TWTS1	天板受け金具	2	-	2
	六角穴付サラボルトM8×25 (ネジロック付)	20		
	十字穴付トラスボルトM8×20	8		
	十字穴付サラボルトM6×75	4		
XYJ-TWTS2	天板受け金具	2	2	-
	六角穴付サラボルトM8×25 (ネジロック付)	24		
	十字穴付トラスボルトM8×20	8		
	十字穴付サラボルトM6×75	8		
XYB-TWT□□S	フレーム	1	4	2
XYK-TWTS1	下フレーム受け	2	2	2
	六角穴付サラボルトM8×16 (ネジロック付)	16		
XYG-TWT□□S	下フレーム	1	4	4
XYF-TWTS4	エンド脚	2	1	1
XYF-TWTS4C	中間脚	1	1	1
XYJ-TWTS100	天板連結部カバー	2	1	1
	天板連結部金具	2		
	六角穴付サラボルトM6×15	24		
	歯付座金(サラ型) M6用	24		
	六角穴付キャップボルト M6×85	4		
	角ナットM6	4		
	角ワッシャ M6用	4		
	シムカード	10		

## 11. 双脚タイプ(連結タイプ)の組み立てかた

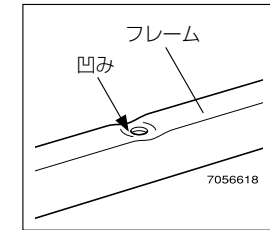
### 連結・ロータイプ

梱包品番	部品の種類	個数	XY-TWT4□12S	XY-TWT3210S
XYT-TWTE□□12S	天板	1	2	—
XYT-TWTE3210S	天板	1	—	2
XYJ-TWTS2	天板受け金具	2	2	—
	六角穴付サラボルトM8×25 (ネジロック付)	24		
	十字穴付トラスボルトM8×20	8		
	十字穴付サラボルトM6×75	8		
XYJ-TWTS1	天板受け金具	2	—	2
	六角穴付サラボルトM8×25 (ネジロック付)	20		
	十字穴付トラスボルトM8×20	8		
	十字穴付サラボルトM6×75	4		
XYB-TWT□□S	フレーム	1	4	2
XYF-TWTS1	エンド脚	2	1	1
XYF-TWTS1C	中間脚	1	1	1
XYJ-TWTS100	天板連結部カバー	2	1	1
	天板連結金具	2		
	六角穴付サラボルトM6×15	24		
	歯付座金(サラ型)M6用	24		
	六角穴付キャップボルト vM6×85	4		
	角ナットM6	4		
	角ワッシャ M6用	4		
	シムカード	10		

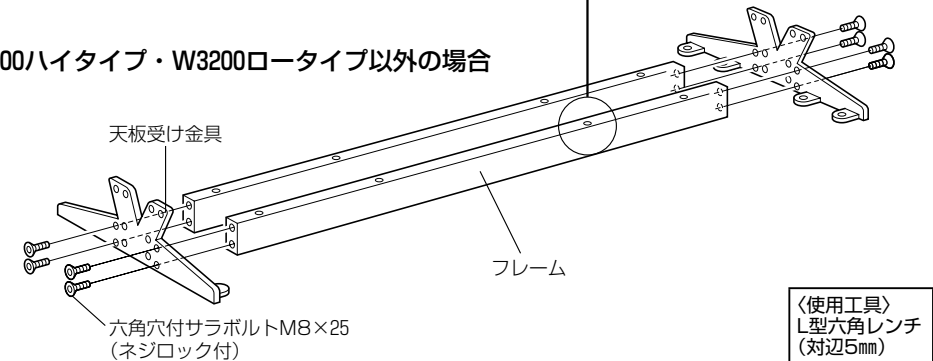
### ② フレームと天板受け金具の取り付け

天板受け金具をフレームに、ボルトで本締めしてください。(2セット組み立ててください。)

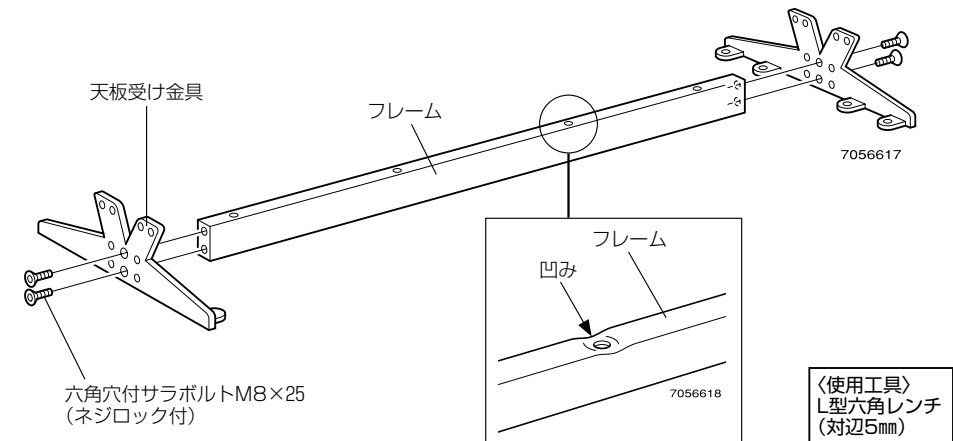
※このとき、フレームの凹みのある側を上にして、ねじれないように注意して取り付けてください。



#### W4200ハイタイプ・W3200ロータイプ以外の場合



#### W4200ハイタイプ・W3200ロータイプの場合



### ③ 天板受け金具と脚の取り付け

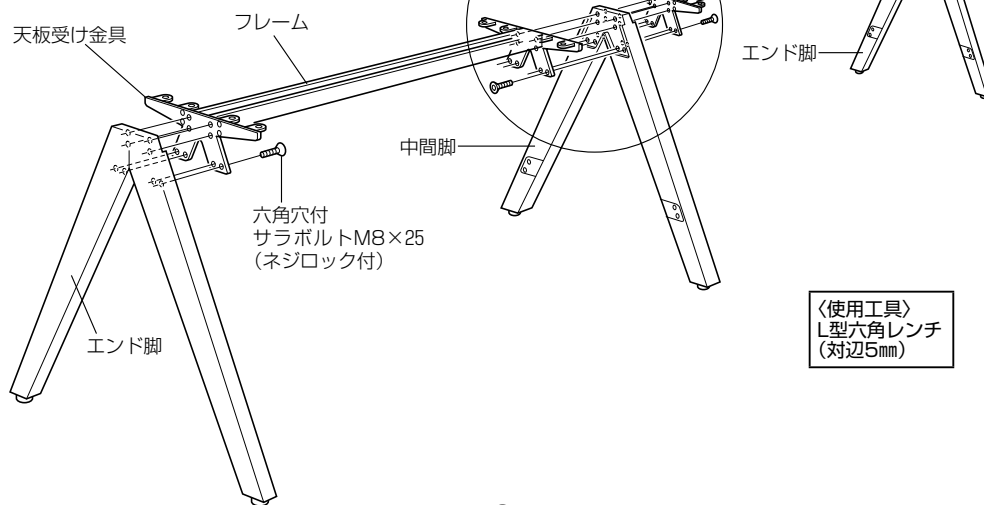
〈ご注意〉

- 脚は下向きにしないでください。棒ナットが抜け落ちるおそれがあります。棒ナットが抜け落ちたときは、元通りに差し込み、⊖ドライバーなどで穴位置を合わせてください。
- エンド脚には棒ナットの落下を防止するためのテープが貼ってあります。脚の取り付け後、テープをはがしてください。

図のように脚を天板受け金具に合わせ、ボルトで仮締めしてください。

※天板受け金具を中間脚に取り付けるとき、天板受け金具が中間脚より出っ張る仕様になっています。

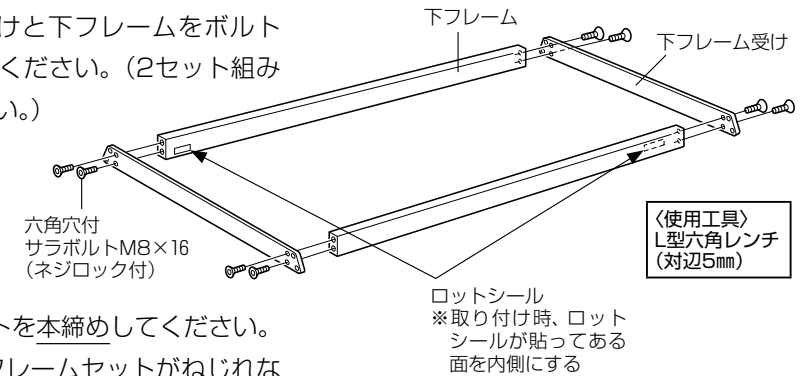
※下フレームを取り付けるため、ボルトは緩めに仮締めしておいてください。



### ④ 下フレームセットの組み立て

(ハイタイプのみ)

1. 下フレーム受けと下フレームをボルトで本締めしてください。(2セット組み立ててください。)

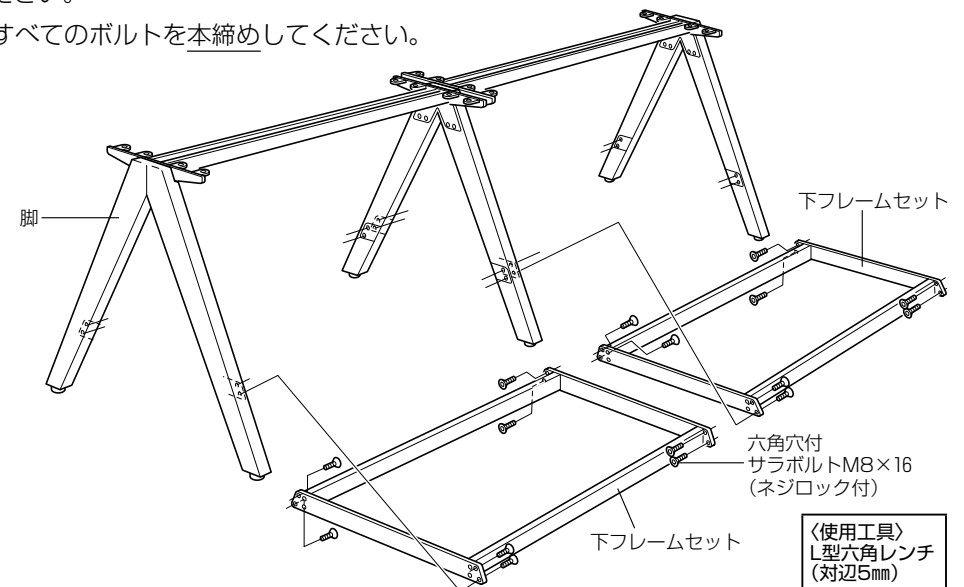


2. すべてのボルトを本締めしてください。 ※このとき、下フレームセットがねじれないように注意して取り付けてください。

### ⑤ 下フレームセットの取り付け

(ハイタイプのみ)

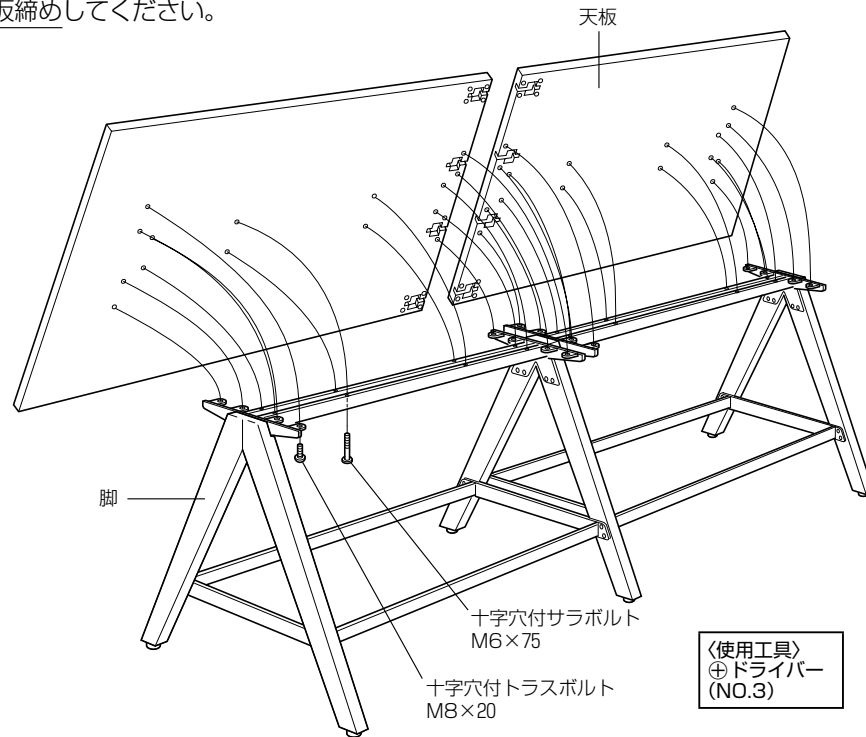
1. ④で組み立てた下フレームセットを、③で組み立てた脚にボルトで仮締めしてください。
2. すべてのボルトを本締めしてください。





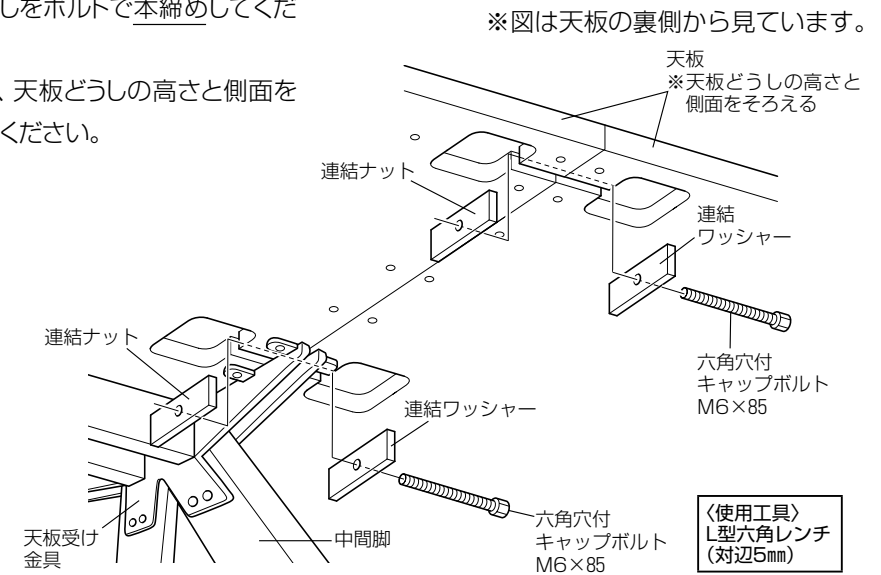
4. 天板と脚の取り付け

1. [2]~[5]で組み立てた脚に、天板をボルトで仮締めしてください。



2. 天板どうしをボルトで本締めしてください。

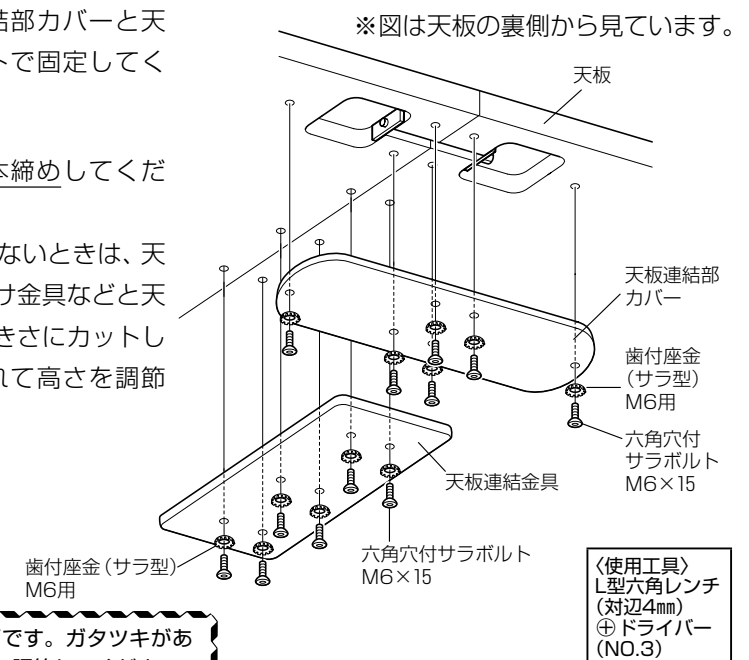
※このとき、天板どうしの高さと側面をそろえてください。



4. 図のように天板連結部カバーと天板連結金具をボルトで固定してください。

5. すべてのボルトで本締めしてください。

※天板の高さがそろわないときは、天板連結金具、天板受け金具などと天板の間に、適当な大きさにカットしたシムカードを入れて高さを調節してください。



以上で、組み立ては完了です。ガタツキがあるときは、アジャスターで調節してください。

# 12. 単脚タイプの組み立てかた

## △注意

- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。  
誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
  - 製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。  
転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。
- ※図は角型天板の場合です。円型天板の場合、形状など異なる部分がありますが組立方法は同じです。

## 1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

梱包品番	部品の種類	個数
XYT-TWT□□□S	天板	1
XYB-TWT□□□S	フレーム	4
	六角穴付サラボルトM8×25 (ネジロック付)	16
	六角穴付サラボルトM8×16 (ネジロック付)	8
XYF-TWTS2	十字穴付トラスボルトM8×20	16
	脚	4

## 2 脚とフレームの取り付け

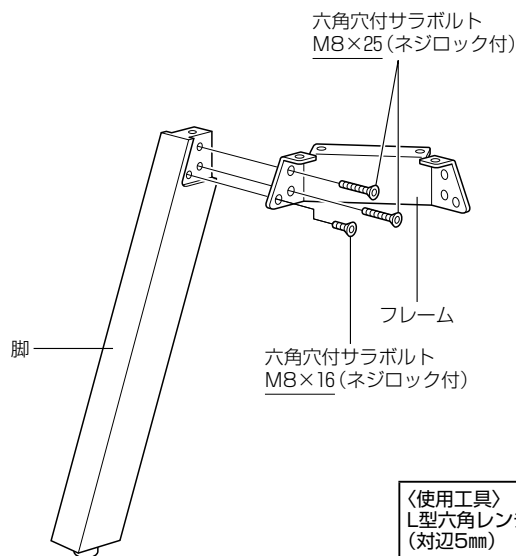
### <ご注意>

- 脚は下向きにしないでください。  
棒ナットが抜け落ちるおそれがあります。  
棒ナットが抜け落ちたときは、元通りに差し込み、⊕ドライバーなどで穴位置を合わせてください。
- 脚には棒ナットの落下を防止するためのテープが貼ってあります。  
脚の取り付け後、テープをはがしてください。

1. フレームを脚に、ボルトで仮締めしてください。(4セット作る)

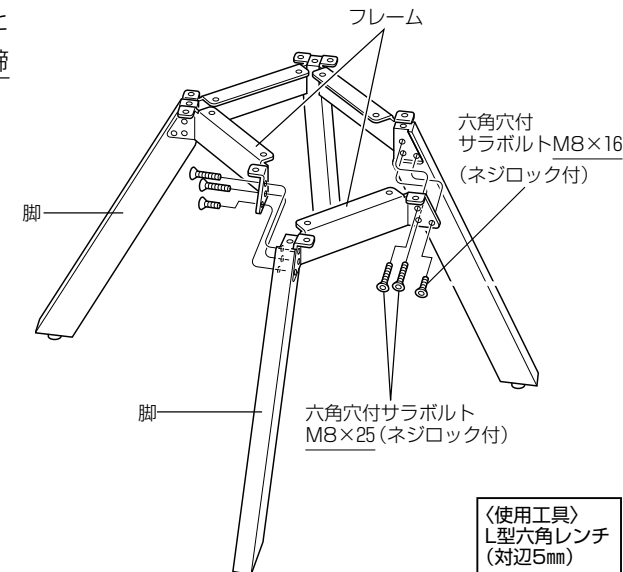
### <ご注意>

ボルトの長さが2種類ありますので、ご注意ください。



〈使用工具〉  
L型六角レンチ  
(対辺5mm)

2. 「1.」で取り付けしたフレームと脚を、図のようにボルトで仮締めしてください。



〈使用工具〉  
L型六角レンチ  
(対辺5mm)

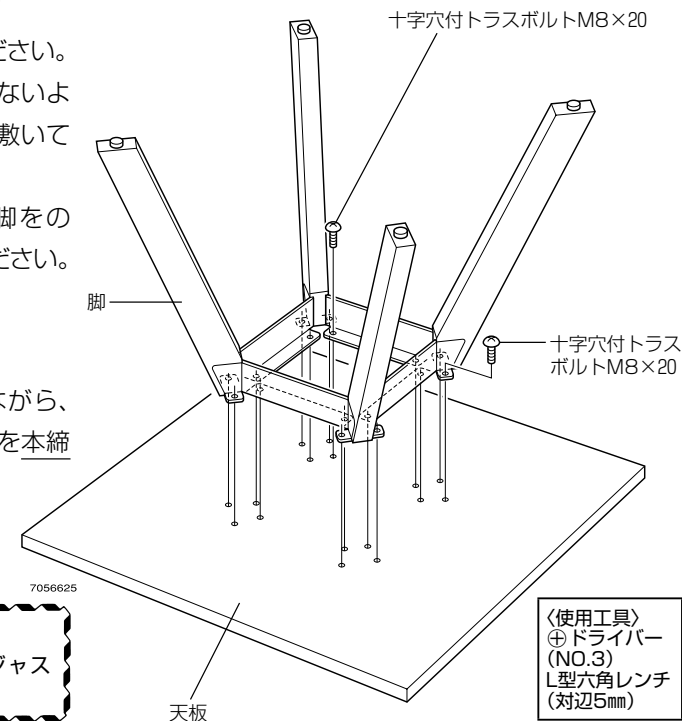
## 3 天板と脚の取り付け

1. 天板を裏返しに置いてください。  
このとき、天板を傷つけないように、下に梱包材などを敷いてください。
2. 天板に②で組み立てた脚をのせ、ボルトで仮締めしてください。

## 4 ボルトの本締め

脚の水平・垂直を調整しながら、仮締めしたすべてのボルトを本締めしてください。

以上で、組み立ては完了です。  
ガタツキがあるときは、アジャスターで調節してください。



〈使用工具〉  
⊕ドライバー  
(NO.3)  
L型六角レンチ  
(対辺5mm)